

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 小春の家

目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 05 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	開設10年目を迎え、地域との新たな信頼関係を構築し、相互協力体制を確立していく。	運営推進会議に、地区の役員や、敬老会幹部、有識者等、新たにメンバーとして参加してもらい、活発な地域交流を図り、地域福祉の拠点として活動していく。	12ヶ月
2		運営推進会議を活かした取組み	参加メンバーが少なくなっているため、委員の数を増やし、ホーム運営に積極的に協力してもらえる体制を築いていく。	地区や老人会の役員、有識者や知見者等に、委員になってもらい、充実した会議にしていく。	12ヶ月
3	37	災害対策	夜間に発生する災害は、数少ない人数で対応しなければならないので、訓練を頻繁に繰り返し、職員が、利用者を安全に、避難場所に誘導できる体制を確立していく。	消防署と協議し、避難場所や、2階の利用者の救助方法を話し合い、方針を共有し、職員の電話連絡網の再検討と、強力体制の確認をしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。